



日高市立高萩北小学校

学校だより



小中一貫教育校

明日をひらき のびゆく 輝多っ子

令和8年7月1日(第4号) <http://www.hidaka.ed.jp/thk-es>

風鈴の音が心地よい季節

梅雨明けも間近となり、子どもたちにとっては待ちに待った季節となりました。

メダカの観察の授業では生命の神秘に触れ、道徳の授業では地域の方々からの思いを伝えて頂くなど、多くの体験と出会いが子どもたちの心を豊かに育んでいます。

地域の方々のお力添えや温かい見守りにより、子どもたちは安心して学習へ取り組むことができ、校外学習にも出かけることができます。

高萩北小学校では毎週火曜日にあいさつ運動を実施しており、6月23日の朝のあいさつ運動には、多くの日高高校の生徒さんにもご参加いただきました。生徒会の皆さんを中心とした日高高校の自主性と行動力はとてもすばらしいと感じました。

児童にとって、高校生や中学生の姿はとても頼もしいお手本です。一緒に活動することで、より前向きな意欲が芽生え、新たな小中高連携事業が生まれるきっかけになることでしょう。

日高高校生への感謝の気持ちと高萩北地区の小学生・中学生・高校生をこれからも大切に育んでいきます。

先月の学校だよりで児童数名がごみ拾いを行った事を掲載しましたが、今では学年の域を超えてたくさんの児童が率先して実施してくれています。あいさつ運動と共に高萩北地区の地域を大切に思う輪の広がりが感じられます。

7月22日から夏休みに入ります。夏休み期間中は、ご家庭と地域での生活が中心となります。学校生活では得られない体験や地域での活動をお子様と共有し、触れ合い、じっくり向き合いながら成長を見守っていただきますようお願いいたします。

～ 打ち水を かけてとせがむ 子どもたち ～

校長 林 聖子

